

輸血部ニュース

広島大学医学部附属病院輸血部 発行:高田 昇

編集:藤井輝久

No.22 2000年3月15日 TEL: 082-257-5580-5582 内線:2940-2942

FAX: 082-257-5584

成分輸血の徹底を！

現在、献血人口の低下による慢性的な輸血用血液製剤の供給不足が起こっています。輸血用血液製剤を有効に使用するためにも、臨床の先生方には、“必要な血液成分を必要量輸血”する成分輸血の徹底をお願いします。

1.なぜ成分輸血か？

以前より、感染症の伝播、同種免疫の感作、GVHD 発生の可能性等を理由に「不必要な輸血はしない。」ことを各臨床科に呼びかけています。

輸血の際には、1999年6月に厚生省から出された、「血液製剤の使用指針及び輸血療法の実施に関する指針」(ガイドライン)にのっとり行うことが原則です。しかし現在本院の輸血は、この指針とかけ離れ、“入れ過ぎ”ているのが現状です。

血液は臓器の1種です。輸血は広義の臓

器移植です。輸血に際しては移植に準ずるほどの注意が必要です。適応も考えず「念のため」や「予防で」輸血するものではありません。

輸血を施行される医師は、是非一度ガイドライン(既に各臨床科に配布済み)をお読みになって頂きたいと思います。

2.血小板製剤の型違い輸血について

血小板製剤(PC)は、下表1のように非常に高価です。また使用期限も採血後72時間と短く、供給不足に陥りやすい輸血用血液製剤です。大量出血の際に、PCが注文され納品後に結局使用しない場合が少なからず発生しています。その際輸血部は、血小板輸血の適応となる患者に転用して頂こうと、各臨床科に納品済みの血小板製剤の使用をお願いしています。しかしその際、医学的には問題ない型違

表1:主な輸血用血液製剤の価格(放射線未照射の場合)

常備血			特殊血		
MAP	1単位	5,444円	LPRC	1単位	7,411円
	2単位	10,888円		2単位	14,822円
FFP	1単位	5,199円	PC	5単位	36,190円
	2単位	10,398円		10単位	72,380円
	5単位	20,796円		15単位	108,570円
		20単位		144,760円	

*白血球除去フィルター(MAP用(4単位まで) 4,680円、PC用(20単位まで) 5,800円)

の輸血用血液製剤の使用をためらう医師がいらっしゃいます。

下表 1 に示しますように、血小板製剤 (FFPも同じ) では、ABO 式血液型が違ってても医学的に全く問題ない場合があります。また製剤の種類にかかわらず、Rh(+)の患者に Rh(●)製剤の輸血は全く問題ありません (表2)。輸血部としては、輸血用血液製剤の有効利用の立場からも、安全な型違いに関しては使用してよいと判断しています。

最近、型違いの輸血用血液製剤を間違っ
て患者に輸血したことが報道され、問題と
なりました。しかしこれらは型違いの輸血を
したことに対する責任問題が取りざたされ
ているのではなく、その患者に用意された
輸血用血液製剤ではない製剤を輸血した
ことが問題となっているのです。現状では、

患者に医学的な問題は全くないことを説明し、同意を得ることができれば、型違い輸血は可能と考えます。

先生方にも是非ご理解の上、ご協力をお願いします。



表 1: PC、FFP 製剤の ABO 式血液型の型違いで医学的に問題のない輸血

	A 型ドナー血漿 (抗 B 抗体あり)	B 型ドナー血漿 (抗 A 抗体あり)	O 型ドナー血漿 (抗 A, 抗 B 抗体 両方あり)	AB 型ドナー血漿 (抗 A, 抗 B 抗体共 になし)
A 型患者		×	×	
B 型患者	×		×	
O 型患者				
AB 型患者	×	×	×	

* は輸血しても問題ない。×は輸血すべきではない。

血漿の大部分を排除した洗浄血小板であれば型違いでも医学的に問題はない。

表2: Rh 式血液型の型違いで医学的に問題のない輸血

	Rh(+)のドナー	Rh(-)のドナー
Rh(+)の患者		
Rh(-)の患者	×	

* は輸血しても問題ない。×は輸血すべきではない。

参考:1998 年度の院内廃棄血集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
MAP1u	2	1		2	1		
MAP2u	3	3	2	5	2	3	3
FFP1u							1

FFP2u		4					2
FFP5u	2	2	3	1	2		2
LPRC1u							
LPRC2u		1	1				
PC5u		1					
PC10u	1	1	1			1	2
PC15u			1				
全血CPD2u							
金額(円)	157,524	237,273	275,514	86,124	68,812	105,044	245,011
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
MAP1u	1					7	
MAP2u	2		2			25	
FFP1u	4					5	
FFP2u						6	
FFP5u	6	1	1	2	3	25	
LPRC1u						0	
LPRC2u			1			3	
PC5u						1	
PC10u	7	1		1	1	16	
PC15u						1	
全血CPD2u	1					1	
金額(円)	690,340	93,176	57,394	113,972	134,768	2,264,952	

*昨年度の廃棄血液の総金額は、226 万円余りになります。

質問その他ご意見は輸血部まで
内線 2940 または 2945

